

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年1月21日

上場会社名 株式会社 スーパーツール

上場取引所 東

コード番号 5990 URL <http://www.supertool.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉川 明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部長

(氏名) 平野 量夫

TEL 072-236-5521

四半期報告書提出予定日 平成26年1月29日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年3月16日～平成25年12月15日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,483	66.1	644	45.9	572	58.7	431	125.3
25年3月期第3四半期	3,904	4.3	441	13.8	360	33.6	191	39.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 428百万円 (154.1%) 25年3月期第3四半期 168百万円 (47.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	54.66	
25年3月期第3四半期	24.26	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,705	5,942	55.5
25年3月期	10,288	5,643	54.9

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,942百万円 25年3月期 5,643百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		6.00		9.00	15.00
26年3月期		7.50			
26年3月期(予想)				7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年3月16日～平成26年3月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	40.2	850	26.3	750	28.1	540	58.9	68.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	8,245,480 株	25年3月期	8,245,480 株
期末自己株式数	26年3月期3Q	347,214 株	25年3月期	347,014 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	7,898,446 株	25年3月期3Q	7,899,102 株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する監査手続が実施中であります。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3 四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3 四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株価の上昇を背景として個人消費が底堅く推移し、企業収益の改善とともに景気の足取りが堅調に推移いたしました。一方、欧州諸国での緊縮財政の継続、新興国の景気減速による世界経済の下振れリスクなど、先行きには不透明感が拭えない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、金属製品事業につきましては、機能性と価格競争力を備えた新製品の開発に注力し、積極的な受注活動を展開してまいりますとともに、技術開発・営業部門による社内研修会の実施により、情報共有と提案活動の強化を図ってまいりました。また、経営資源の有効活用および徹底した生産管理、原価管理により収益力の向上に取り組んでまいりました。

一方、環境関連事業につきましては、産業用途としての高圧向け太陽光発電システムに加え、初期費用などの点で有利な低圧連系製品の販売を開始するなど、環境意識の浸透とともに増加するニーズに対し、積極的な営業活動を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,483百万円（前年同四半期比2,579百万円増、66.1%増）、営業利益は644百万円（前年同四半期比202百万円増、45.9%増）、経常利益は572百万円（前年同四半期比211百万円増、58.7%増）、四半期純利益は431百万円（前年同四半期比240百万円増、125.3%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次の通りであります。

なお、各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

#### (金属製品事業)

作業工具は、国内販売ではインフラ整備に伴う事業の進捗により土木関連製品が順調に推移いたしました。また、新設住宅着工戸数が増加傾向で推移したことにより、配管工具類などの受注が増加いたしました。海外市場では新興経済諸国の景気減速感が強まり、受注は伸び悩みました。

産業用機器では、住宅建築、震災復興関連企業および半導体・デバイス製造装置産業からの受注が順調に推移し、吊クランプ類では前年同四半期の売上高を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は3,447百万円(前年同四半期比9百万円減、0.3%減)、セグメント利益は723百万円(前年同四半期比20百万円増、2.9%増)となりました。

#### (環境関連事業)

再生可能エネルギー発電への需要は継続し、個別状況に応じた受注活動を積極的に展開してまいりましたが、導入・建設コストの見極め状況が続き、着工速度は概ね遅延して推移いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は3,030百万円(前年同四半期比2,592百万円増、592.4%増)、セグメント利益は174百万円(前年同四半期比195百万円増)となりました。

#### (その他)

当セグメントは、不動産賃貸事業の業績を表示しております。

当セグメントの売上高は8百万円(前年同四半期と同額)、セグメント利益は4百万円(前年同四半期比0百万円増、6.6%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ416百万円(4.1%)増加し、10,705百万円となりました。

主な増減は、現金及び預金の増加74百万円、商品及び製品の増加480百万円、前渡金の増加65百万円、繰延税金資産の増加123百万円、仕掛品の増加75百万円、受取手形及び売掛金の減少386百万円、土地の減少59百万円等であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ118百万円(2.5%)増加し、4,763百万円となりました。

主な増減は、長期借入金の増加131百万円、一年内返済予定の長期借入金の増加88百万円、支払手形及び買掛金の増加58百万円、短期借入金の減少80百万円、未払法人税等の減少46百万円、賞与引当金の減少35百万円等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ298百万円(5.3%)増加し、5,942百万円となりました。

主な増減は、土地再評価差額金の増加323百万円、四半期純利益の計上による増加431百万円、配当金の支払いによる減少130百万円、土地再評価差額金の取崩に伴う利益剰余金の減少323百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年4月25日付「平成25年3月期決算短信[日本基準](連結)」にて発表いたしました予想数値を修正しております。修正の内容ならびに修正の理由につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月15日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	810,900	885,481
受取手形及び売掛金	1,601,226	1,214,840
商品及び製品	1,178,006	1,658,727
仕掛品	478,092	553,753
原材料及び貯蔵品	204,408	228,103
前渡金	652,951	718,207
繰延税金資産	53,854	30,979
その他	69,763	79,470
貸倒引当金	4,434	4,481
流動資産合計	5,044,769	5,365,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	358,951	343,668
機械装置及び運搬具(純額)	170,774	198,610
土地	4,171,371	4,112,305
その他(純額)	50,731	48,682
有形固定資産合計	4,751,828	4,703,267
無形固定資産	12,885	11,203
投資その他の資産		
投資有価証券	382,574	383,734
繰延税金資産	64,661	211,311
その他	43,649	41,963
貸倒引当金	11,774	11,183
投資その他の資産合計	479,112	625,826
固定資産合計	5,243,826	5,340,297
資産合計	10,288,595	10,705,378
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	283,879	342,289
短期借入金	1,370,000	1,290,000
1年内返済予定の長期借入金	401,824	490,253
未払金	221,745	215,811
未払法人税等	137,898	91,338
賞与引当金	47,000	11,900
繰延税金負債	25,243	12,102
その他	15,910	33,752
流動負債合計	2,503,501	2,487,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月15日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月15日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	774,314	905,394
再評価に係る繰延税金負債	1,190,288	1,190,288
退職給付引当金	118,388	121,688
その他	58,391	58,391
固定負債合計	2,141,381	2,275,761
<b>負債合計</b>	<b>4,644,883</b>	<b>4,763,210</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,463,274	1,463,274
資本剰余金	342,076	342,076
利益剰余金	2,016,165	1,993,593
自己株式	79,824	79,918
株主資本合計	3,741,690	3,719,025
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	37,747	42,702
繰延ヘッジ損益	38,777	30,995
土地再評価差額金	1,825,497	2,149,444
その他の包括利益累計額合計	1,902,021	2,223,142
<b>純資産合計</b>	<b>5,643,712</b>	<b>5,942,168</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>10,288,595</b>	<b>10,705,378</b>



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月16日 至平成24年12月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月16日 至平成25年12月15日)
売上高	3,904,164	6,483,941
売上原価	2,652,613	4,932,406
売上総利益	1,251,551	1,551,534
販売費及び一般管理費	809,923	907,339
営業利益	441,628	644,195
営業外収益		
受取利息	201	1,426
受取配当金	5,124	5,933
為替差益	-	1,083
その他	2,330	2,270
営業外収益合計	7,656	10,714
営業外費用		
支払利息	14,894	17,316
売上割引	59,632	62,363
為替差損	5,197	-
その他	8,969	3,046
営業外費用合計	88,693	82,726
経常利益	360,590	572,183
特別利益		
固定資産売却益	-	183
特別利益合計	-	183
特別損失		
固定資産除売却損	8,858	22
減損損失	-	66,460
特別損失合計	8,858	66,482
税金等調整前四半期純利益	351,731	505,884
法人税、住民税及び事業税	148,352	208,674
法人税等調整額	14,773	134,491
法人税等合計	163,125	74,183
少数株主損益調整前四半期純利益	188,606	431,701
少数株主損失( )	3,002	-
四半期純利益	191,608	431,701

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月16日 至平成24年12月15日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月16日 至平成25年12月15日)
少数株主損益調整前四半期純利益	188,606	431,701
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	19,814	4,955
繰延ヘッジ損益	-	7,781
その他の包括利益合計	19,814	2,826
四半期包括利益	168,791	428,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,794	428,874
少数株主に係る四半期包括利益	3,002	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自平成24年3月16日 至 平成24年12月15日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	金属製品 事業	環境関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	3,457,896	437,627	3,895,524	8,640	3,904,164	-	3,904,164
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	3,457,896	437,627	3,895,524	8,640	3,904,164	-	3,904,164
セグメント利益又 は損失( )	702,399	20,935	681,464	3,905	685,370	243,742	441,628

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益または損失( )の調整額 243,742千円には、セグメント間取引消去4,528千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用 248,270千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月16日 至 平成25年12月15日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)3
	金属製品 事業	環境関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	3,447,909	3,027,391	6,475,301	8,640	6,483,941	-	6,483,941
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	2,668	2,668	-	2,668	2,668	-
計	3,447,909	3,030,060	6,477,969	8,640	6,486,609	2,668	6,483,941
セグメント利益	723,029	174,504	897,534	4,163	901,697	257,502	644,195

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額 257,502千円には、セグメント間取引消去2,769千円、

及び各報告セグメントに配分していない全社費用 260,271千円が含まれておりま  
す。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、売却予定の土地等について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては66,460千円であります。

### (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

### (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。